



# 「気候非常事態宣言-2050ゼロカーボンへの決意-」 に県内全ての市町村から御賛同をいただきました

昨年11月県議会定例会での「気候非常事態に関する決議」を受け、阿部知事が12月6日に都道府県として初めて行った「気候非常事態宣言」に対し、県内全ての市町村から御賛同をいただきました。

## 1 経過

本県は、昨年12月6日に都道府県として初めて「気候非常事態宣言」を行い、合わせて2050年には二酸化炭素排出量を実質ゼロ（ゼロカーボン）にする決意を表明。

気候変動対策を進めていく上では、市町村の御理解・御協力が不可欠であるため、長野県市長会、長野県町村会とともに、県内市町村へ本宣言への賛同を依頼。

令和2年9月8日（火）までに、県内77全ての市町村が賛同。

○長野県公式ホームページリンク

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/climateemergency.html>

## 2 今後の取組

徹底的な省エネルギーと再生可能エネルギーの普及拡大、さらにはエネルギー自立分散型で災害に強い地域づくりなど、市町村と連携・協働し、県民、事業者を含め県民一丸となって取組を推進していく。

## 3 参考

### 国への提言

- ・全国知事会ゼロカーボン社会構築推進プロジェクトチームリーダーとして、阿部知事が小泉環境大臣へ以下を緊急提言（8月24日）
  - 国自ら「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明すること
  - 次期エネルギー基本計画では「2030年に再生可能エネルギー発電比率40%超」といった意欲的な導入目標を設定すること
- ・今後、上記プロジェクトチームとして、来年度の予算編成に向けた提言をとりまとめ、9月下旬を目途に環境省ほか関係省庁への要望活動を予定

— 確かな暮らしが営まれる美しい信州 —  
学びと自治の力で拓く新時代

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画) 推進中

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

[長野県は「SDGs未来都市」です]



環境部 環境政策課 企画係  
 (課長) 真関 隆 (担当) 木村 仁  
 電話 026-235-7169 (直通)  
 026-232-0111 (代表) 内線 2718  
 F A X 026-235-7491  
 E-mail kankyo@pref.nagano.lg.jp

SDGs(持続可能な開発目標)は、美しく、誰もが安心して暮らし続けられる社会をめざし、世界みんなで取り組む目標です